※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | ４１５ |
|---|---|

# 令和５年度　地歴公民科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 歴史総合 | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 明解 歴史総合　（帝国書院） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史総合は日本史と世界史を一体として歴史を学ぶ教科です。
グローバル化がすすむ中、世界を見渡してみるとさまざまな事件、問題が起こっています。それらを理解し向き合うときに歴史的な背景を知ることが大切です。21 世紀を生きる私たち人間どうしが協力して生きる世界にしていく上で歴史的考察を深め、興味関心を常に持ち続け、定期的な学習を心がけましょう。

## ２　学習の到達目標

近現代史における世界と日本の関係性を理解する。
①歴史事象を理解する力②歴史に関する情報を調べまとめる力③歴史事象を多角的・多面的に考察し説明できる力④それらの事象を通じてこれからの社会実現に探求する態度⑤日本国民としての自覚・愛情、他国の文化の尊重する大切さ　など育成をはかる。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 歴史事象について理解しているとともに，諸資料などのさまざまな情報を調べ効果的にまとめている。 | 歴史事象を理解したうえで多角的・多面的に考察し、自分の意見をまとめ、討議できる。 | 国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

## ４　学習の活動

| 学期 | 学習項目 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1 | 1部 歴史の扉 | 1 歴史と私たち | a 身の回りの事象と世界の歴史が結び付いていることを理解している。<br>b 身の回りの事象と世界の歴史との結び付きについて考察し，表現している。 | 小テスト<br>定期考査 | ワークシート | ワークシート<br>振り返りシート |
| | | 2 歴史の特質と資料 | a 絵画・文書資料・統計データなど歴史における資料の重要性と，事実と解釈を分けて読み取るなどの適切な読み解き方について理解している。 | 小テスト<br>定期考査 | ワークシート | ワークシート<br>振り返りシート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | １章　江戸時代の日本と結び付く世界 | ａ18 世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と，日本への影響について，資料を読み取り，理解している。<br>ｂ「大航海時代」から「世界の一体化」へ至る交易の意義と地域の変容について考察し，みずからの言葉で表現している。<br>ｃ18 世紀の世界交易が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワーク<br>シート | ワーク<br>シート<br>振り返り<br>シート |
| | | ２章　欧米諸国における近代化 | ａ市民社会と国民国家の形成，資本主義社会と国際分業体制確立の経緯について，資料を読み取り，理解している。<br>ｂ市民革命および産業革命の経緯などから，諸改革の意義と現代社会との関わりを考察し，みずからの言葉で表現している。<br>ｃ市民革命や産業革命が，現代社会に与えた影響と課題について，追究しようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワーク<br>シート | ワーク<br>シート<br>振り返り<br>シート |
| | | ３章　近代化の進展と国民国家形成 | ａ国民国家の展開と帝国主義による世界分割や移民の状況について資料を読み取り，理解している。<br>ｂ国民国家の形成・発展による対外戦争や差別・抑圧，帝国主義が人類に与えた変化について考察し，みずからの言葉で表現している。<br>ｃ国民国家や帝国主義政策が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワーク<br>シート | ワーク<br>シート<br>振り返り<br>シート |
| | | ４章　アジア諸国の動揺と日本の開国 | ａ欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について，資料を読み取り，理解している。<br>ｂ「西洋の衝撃」の歴史的意義について，アジア諸国の変容を比較したり関連付けたりして考察し，みずからの言葉で表現している。<br>ｃ欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワーク<br>シート | ワーク<br>シート<br>振り返り<br>シート |
| | | ５章　近代化が進む日本と東アジア | ａ明治維新とその後の日本の変化やアジア諸国の変容について，資料を読み取り，理解している。<br>ｂ明治維新の歴史的な意義について，現代の日本への影響と関連付けて考察し，みずからの言葉で表現している。<br>ｃ明治維新やアジア諸国の変容が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワーク<br>シート | ワーク<br>シート<br>振り返り<br>シート |
| 2 | ３部　国際秩序の変化や大衆化と私たち | 序章　国際秩序の変化や大衆化への問い | ａ国際秩序の変化や大衆化に関する複数の資料を分析し，そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。<br>ｂ資料から得た情報と，中学校までの学習で得た知識を総合し，国際秩序の変化や大衆化を読み解く問いを表現している。<br>ｃ中学校までの学習を踏まえて，見通しをもって学習に取り組もうとし，問いを繰り返し洗練させていくなど，粘り強く取り組もうとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワーク<br>シート | ワーク<br>シート<br>振り返り<br>シート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2 | | １章　第一次世界大戦と日本の対応 | ａ国際関係の視点を軸に，第一次世界大戦勃発から終戦までの経緯と，参戦各国の社会の変化について，資料を読み取り，理解している。<br>ｂ第一次世界大戦の総力戦体制下において，列強の戦闘員・列強の非戦闘員・植民地や従属地域の人々がそれぞれどのような目的で戦争に協力したのかについて考察し，みずからの言葉で表現している。<br>ｃ勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワーク<br>シート | ワーク<br>シート<br>振り返り<br>シート |
| | | ２章　国際協調と大衆社会の広がり | ａヴェルサイユ体制によって形成された国際秩序と，国際社会や各国に生じた政治・社会・文化の変化について，資料を読み取り，理解している。<br>ｂ新しい国際秩序と大衆社会の特徴について考察し，みずからの言葉で表現している。<br>ｃヴェルサイユ体制に基づく国際秩序の成立と，２０世紀前半における大衆社会の到来が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワーク<br>シート | ワーク<br>シート<br>振り返り<br>シート |
| | | ３章　日本の行方と第二次世界大戦 | ａ世界恐慌から第二次世界大戦の終戦に至るまでの経緯について，大衆とマスメディアの関わりに着目しながら，資料を読み取り，理解している。<br>ｂファシズム体制の形成から終戦に至るまで，大衆がなぜ戦争に協力していったのか考察し，みずからの言葉で表現している。<br>ｃ世界恐慌後の各国の政治的判断と，大衆の戦争協力が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワーク<br>シート | ワーク<br>シート<br>振り返り<br>シート |
| | | ４章　再出発する世界と日本 | ａ冷戦構造の形成と，国連を中心とする平和へ向けた新たな国際秩序について，日本と関連付けながら資料を読み取り，理解している。<br>ｂ国際連合を中心に，第二次世界大戦以前と以後の国際秩序を比較することで，戦争の経験が人々に何をもたらしたのかについて考察し，みずからの言葉で表現している。<br>ｃ大戦後に形成された冷戦構造と国際連合による平和維持体制が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワーク<br>シート | ワーク<br>シート<br>振り返り<br>シート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3 | ４部　グローバル化と私たち | 序章　グローバル化への問い | ａグローバル化に関する複数の資料を分析し，そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。<br>ｂ資料から得た情報と，中学校までの学習で得た知識を総合し，グローバル化を読み解く問いを表現している。<br>ｃ中学校までの学習を踏まえて，見通しをもって学習に取り組もうとし，問いを繰り返し洗練させていくなど，粘り強く取り組もうとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワークシート | ワークシート<br>振り返りシート |
| | | １章　冷戦で揺れる世界と日本 | ａ冷戦下の緊張と緩和の経緯と，そのなかでの日本の高度経済成長や，脱植民地化を目指す動きについて，資料を読み取り，理解している。<br>ｂ冷戦下の世界と日本の動向について，政治・経済の関連や諸地域間の比較を通して多面的に考察し，みずからの言葉で表現している。<br>ｃ冷戦下における各国の動向が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワークシート | ワークシート<br>振り返りシート |
| | | ２章　多極化する世界 | ａ冷戦下の１960年代から80年代における各国の選択と経済成長について，資料を読み取り，理解している。<br>ｂ各国の選択を比較し，「東アジアの奇跡」が起こった要因や世界史における意義について考察し，みずからの言葉で表現している。<br>ｃ冷戦下における各国の政治的・経済的選択が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワークシート | ワークシート<br>振り返りシート |
| | | ３章　グローバル化のなかの世界と日本 | ａ冷戦終結の過程とグローバル化の特質について，資料を読み取り，理解している。<br>ｂグローバル化の進展や地域統合，ナショナリズムの強化について各地域を比較して考察し，その特質や問題点をみずからの言葉で表現している。<br>ｃ冷戦の終結とグローバル化の進展が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワークシート | ワークシート<br>振り返りシート |
| | | これまでの学習を振り返り現代的な諸課題の形成と展望を考えよう！ | ａ４部で学習したことを基に，グローバル化についてメリットとデメリットについてまとめ，その特徴を理解している。<br>ｂ歴史を読み解く５つの視点を踏まえ，これまで学習した内容から現代的な諸課題を一つ取り上げて探究の方向性を決める問いを設定し，教科書やほかの資料を用いてまとめたうえで，課題の解決へ向けた見解を表現している。<br>ｃみずから設定した問いに対し，学習して身につけた知識や教科書，その他の資料を活用して，課題の解決のために，主体的・計画的に探究学習に取り組もうとしている。 | 小テスト<br>定期考査 | ワークシート | ワークシート<br>振り返りシート<br>スライド |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度